

協同組合きもつき木材高次加工センターの木質バイオマス 利用によるCO₂排出削減量の認証

肝属郡肝付町にある協同組合きもつき木材高次加工センターは、地域材の需要拡大を目的として平成9年に設立され、木材乾燥施設や防虫防腐処理施設等の高次加工施設を有している。木質バイオマスボイラーは、木材乾燥施設の熱源として、従来の重油ボイラーに代わり平成19年に導入され、燃料は全て自社内で発生したプレーナー屑などを使用している。

これらの取組により、重油使用量を減少させ、化石燃料由来のCO₂排出量の削減を図っている。

1 認証の概要（3件 2,962t-CO₂）

| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|--------------|---------|-------------|-------------|------------|
| 認証量 | | 961t-co2 | 839t-co2 | 1,162t-co2 |
| 認証年月日 | | 平成31年3月18日 | 令和2年3月4日 | 令和3年2月26日 |
| 算定期間 | | H30.4~H31.2 | H31.3~R1.12 | R2.1~R2.12 |
| 木質バイオマスの仕様実績 | 全乾重量 | 791.34t | 694.65t | 959.46t |
| | 使用重量 | 899.25t | 780.50t | 1,078.04t |
| (プレーナー屑) | (平均含水率) | 11% | 11% | 11% |

2 施設等の概要

- ① 木質バイオマスの種類 : プレーナー屑
- ② ボイラー等の種類 : 木質バイオマスボイラー
- ③ 木質バイオマスボイラーの概要
 - ・ 定格出力 : 6 t/h (蒸発量)
 - ・ エネルギーの用途 : 木材乾燥機
 - ・ 導入時期 : 平成19年10月～



【木質バイオマスボイラー】



【プレーナー屑】